

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 高知県安芸市  
 本事業の担当部局名 企画調整課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		1.2_1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進						
個別事業名		安芸市出会い・結婚応援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 令和4年度	
総事業費(A)(円)		4,519,332		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 4,519,332	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		4,519,332						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	3,615,332	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	3,615,332	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	804,000	100,000	0	0		4,519,332	
	対象経費支出予定額	804,000	100,000	0	0		4,519,332	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt; ※全事業共通                      過年度に引き続き、婚姻件数や婚姻率の低下に歯止めをかけるべく、出逢いコンシェルジュを中心に、出会いの場の創出を重点的に行うほか、出会いイベント参加者への支援や出逢いコンシェルジュ公式LINE等によるコミュニケーションのアドバイス等、婚活の伴走支援を実施する。その際、市単独ではなく、県東部の市町村を巻き込み、点から面への取組を進めていく。                      また、結婚新生活支援事業を実施し、経済的不安から結婚に踏み切れない層に対して補助を行う。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;                      引き続き、出逢いコンシェルジュが主体的に取組を進め、出会いの場を創出する恋活イベントを実施する。また、恋活イベントの前に、男性・女性ともに内面・外見のブラッシュアップセミナーを行うことで、自信を持って出会いを希望する男女が積極的に取り組めるよう支援する。                      本事業は、安芸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標の一つである「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」に該当し、出会いや結婚を望む人に対して出会いの機会を提供することで、その希望が叶えられる社会を実現するための事業である。</p>					
番号	項目	内容						
1	安芸市出逢いコンシェルジュ事業	企画調整課内に出会い・結婚相談支援員となる「出逢いコンシェルジュ」(会計年度任用職員)2名を配置する。(うち1名は、高知県人口減少対策総合交付金を財源として雇用)  ■出会いイベントの企画・開催・支援 本市出会いコンシェルジュを中心とした、他市町村と連携した恋活イベント等を実施する。 ①荒木直美さんを講師としてお迎えし、安芸市役所庁舎で恋活イベントを実施。 ②県東部圏域の市町村に出会いを希望する人(参加者)集めを協力してもらい、カップリング率の高いヴァイラらでの恋活イベントを実施する。 ③東部圏域市町村と連携した1泊2日の移住婚(関西圏在住女性をターゲット)ツアーを実施(高知県人口減少対策総合交付金活用のため、本補助金申請はなし)  ■出会いを希望する男女の内面・外見ブラッシュアップセミナーの実施  ■伴走型婚活支援の実施 恋活イベント参加者への支援や出逢いコンシェルジュ公式LINE等によるコミュニケーションのアドバイス等、婚活の伴走支援を実施。  ■各ライフステージの世代に向けた情報発信 ①まち全体で出会い・結婚・子育ての機運を高めていくため、子育て支援策や地域の少子化対策を紹介するチラシを作成し、広報で全世帯へ配布。 ②安芸市子育て応援ポータルサイトの運営及びポータルサイトと連動したLINEアカウントによるプッシュ型の情報発信。また、Instagramでの情報発信もあわせて行う。						

個別事業の内容	2	<p>出会いの場創出支援事業</p> <p>結婚の希望を叶えられるよう、出会いの場を提供する。県東部圏域市町村と連携した参加者の募集を行い、イベント運営については業者委託し実施する。</p> <p>■恋活イベントの企画・開催・支援</p> <p>①市役所恋活イベント ・参加予定者数(定員):24人(男女各12人) ・対象:おおむね20~39歳の独身者 ※参加費は1,000円(飲食費実費)徴収し、実費で相殺。</p> <p>②ヴィラウらら恋活イベント ・参加予定者数(定員):16人(男女各8人) ・対象:おおむね25~37歳の独身者 ※参加費は2,000円(飲食費実費)徴収し、実費で相殺。</p> <p>■内面・外見ブラッシュアップセミナー 全4回 15人程度/回</p> <p>①内面ブラッシュアップセミナー(男性、女性) 平澤いずみさんを講師に迎え、コミュニケーション能力の向上や、自己分析・マインドセット講座を実施。</p> <p>②外見ブラッシュアップセミナー(女性) カラーコーディネーター、骨格診断を実施。</p> <p>③外見ブラッシュアップセミナー(男性) 市内美容室でのヘアカット・セット、眉整えを実施。</p>
	3	<p>移住婚イベント開催に係る県東部圏域連携事業</p> <p>県東部市町村(国道55号沿いの芸西村、安田町、田野町、奈半利町、室戸市)においては、婚活・恋活事業の必要性や実施意欲はあるものの、マンパワー不足等により十分な取組が実施できていない状況にあった。一方、本市では「出逢いコンシェルジュ」を配置し、出会い・結婚支援に積極的に取り組んでいるものの、恋活イベントにおいて女性や市内在住者の参加が少なく、県東部市町村を含む他市町村からの参加者同士のマッチングが多いという課題が見られた。</p> <p>こうした課題に対応するため、令和7年度には県東部圏域の市町村が連携した恋活イベントを実施したところである。令和7年度は連携体制の構築と基盤づくりに重点を置き、令和8年度以降は、大都市圏から女性の参加を促す「移住婚イベント」の実施に向けた取組を進めていく。</p> <p>具体的には、各市町村から参加男性の選定を行うとともに、ひがしこうち地域での暮らしの魅力を体感できる内容のイベントを企画し、出会いの創出と移住促進の双方につながる取組として展開していく。</p> <p>また、県主催の勉強会に参加し、出会い結婚支援事業への理解を深めるとともに、県東部圏域も含めた他自治体との連携を視野に入れた取組を検討する。</p> <p>人口減少・少子化の進行という問題対策の一環として、課題認識、他の自治体の取組内容及び県と連携した取組内容を情報共有することにより、婚活・子育て支援等の取組の充実を図るとともに、本市の取組を見直す機会とする。</p>

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

■恋活イベントにおいて、県東部圏域在住者および女性の応募が少ないという課題が見られたため、開催日程を日曜日・長時間から土曜日・短時間へ見直し、参加しやすいイベントとして実施する。

■カップル成立数が少なくなる要因として、参加者の心構えが十分でなかった点を課題と捉え、イベント前に男女別の内面・外見ブラッシュアップセミナーを実施したうえで参加する仕組みに改善する。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
		恋活イベント年間マッチング数	組	20 (R9年度)	17 (R6年度)
	出逢いコンシェルジュによる婚活伴走支援者数	人	50 (R12年度)	36 (R6年度)	
	出生数	人	66 (R9年度)	53 (R6年度)	
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.13 (R6年)	
	婚姻件数		件	42 (R6年度)	
	婚姻率			2.7 (R6年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	恋活イベント参加者数	人	40 (R8年度)	34 (R7年度)
	②	出逢いコンシェルジュが促したこうち出会いサポートセンターマッチングシステムへの登録者数	人	4 (R8年度)	3 (R7年度見込)
	③	子育て応援ポータルサイト及びInstagramでの情報発信数	回	24 (R8年度)	24 (R7年度見込)
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100 (R8年度)	97 (R7年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	ポータルサイトと連動したLINEアカウント登録者数	人	250 (R8年度)	210 (R7年度見込)
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					